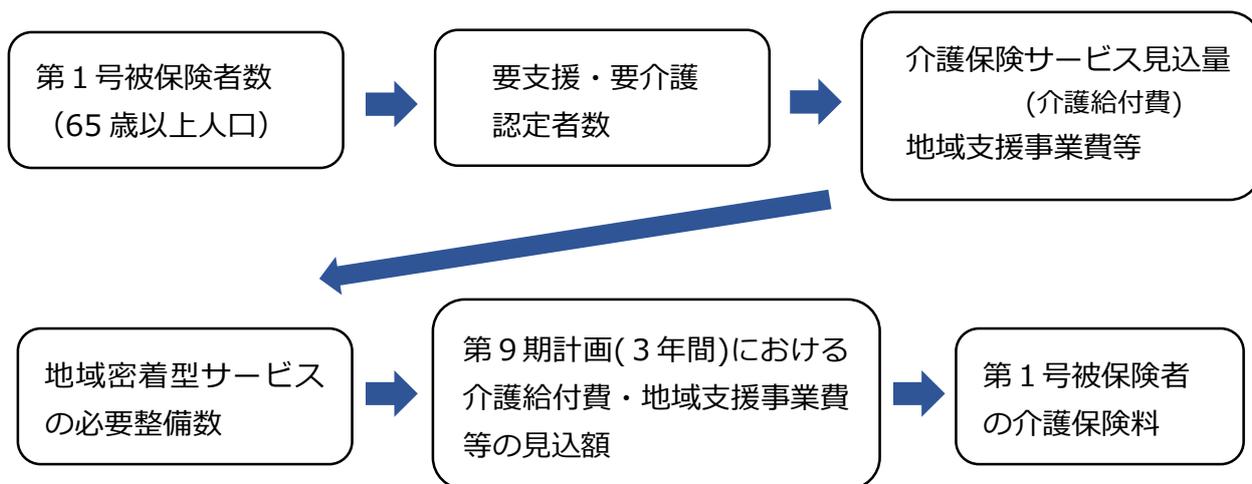


第6章 介護保険サービスの見込量と保険料

1 介護保険料の決め方と財源構成

(1) 第1号被保険者の介護保険料

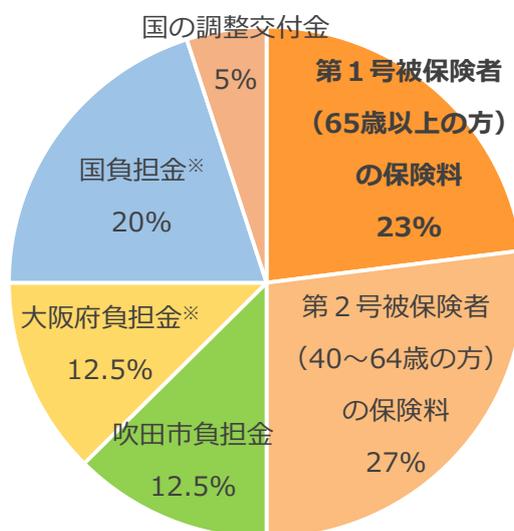
次の手順で、これまでの要支援・要介護認定者の認定率や介護保険サービスの利用状況等をもとに、介護保険サービス見込量を推計し、第1号被保険者の介護保険料を見込みます。



(2) 介護給付費の財源構成

介護給付費は、サービス利用時の利用者負担を除き、50%を保険料、50%を公費で負担します。第9期計画（2024-2026）においては、第1号被保険者（65歳以上の方）に介護給付費の23%を保険料として負担していただきます。

【介護給付費の負担割合】



※ 施設サービスに係る介護給付費の負担割合は、国負担金 15%、大阪府負担金 17.5%。

2 被保険者数

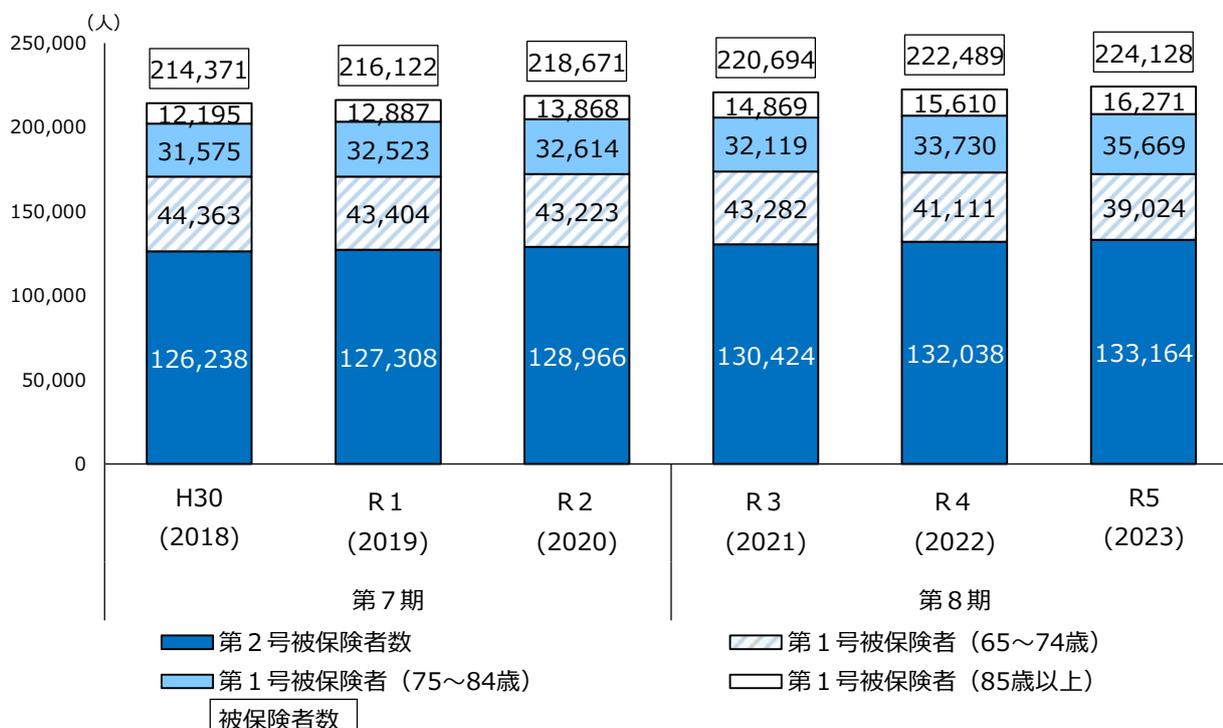
第9期計画（2024-2026）の策定においては、2024年（令和6年）から2050年（令和32年）までの被保険者数の推計を行っています。

その結果、第1号被保険者は2026年に65～74歳で38,736人、75～84歳で36,230人、85歳以上で18,781人、合計93,747人、そして2040年の第1号被保険者は116,426人、2050年で123,497人になる見込みです。

【被保険者数の推移】

単位：人

	第7期			第8期		
	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)
総人口	371,753	372,948	375,522	378,485	381,024	382,491
第1号被保険者数	88,133	88,814	89,705	90,270	90,451	90,964
65～74歳	44,363	43,404	43,223	43,282	41,111	39,024
75歳以上	43,770	45,410	46,482	46,988	49,340	51,940
【再掲】75～84歳	31,575	32,523	32,614	32,119	33,730	35,669
【再掲】85歳以上	12,195	12,887	13,868	14,869	15,610	16,271
第2号被保険者数	126,238	127,308	128,966	130,424	132,038	133,164
被保険者数	214,371	216,122	218,671	220,694	222,489	224,128

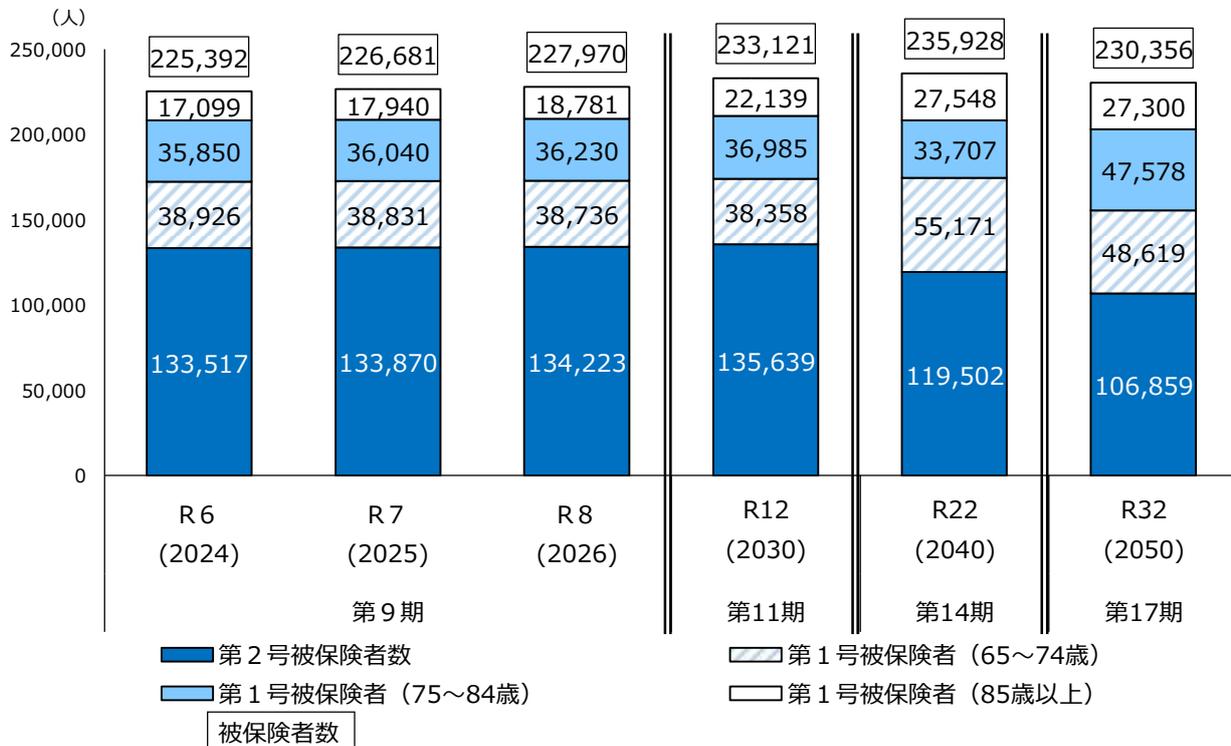


※資料：総人口、第2号被保険者数は「住民基本台帳」、第1号被保険者は厚生労働省「介護保険事業状況報告」
(各年9月末日現在)

【被保険者数の推計】

単位：人

	第9期			第11期	第14期	第17期
	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R12 (2030)	R22 (2040)	R32 (2050)
総人口	382,674	382,857	383,040	383,781	378,189	355,562
第1号被保険者数	91,875	92,811	93,747	97,482	116,426	123,497
65～74歳	38,926	38,831	38,736	38,358	55,171	48,619
75歳以上	52,949	53,980	55,011	59,124	61,255	74,878
【再掲】75～84歳	35,850	36,040	36,230	36,985	33,707	47,578
【再掲】85歳以上	17,099	17,940	18,781	22,139	27,548	27,300
第2号被保険者数	133,517	133,870	134,223	135,639	119,502	106,859
被保険者数	225,392	226,681	227,970	233,121	235,928	230,356



※吹田市総合計画に基づく人口推計を元に、住民基本台帳の実績から推計。

3 要支援・要介護認定者

(1) 要支援・要介護認定者の推移及び推計

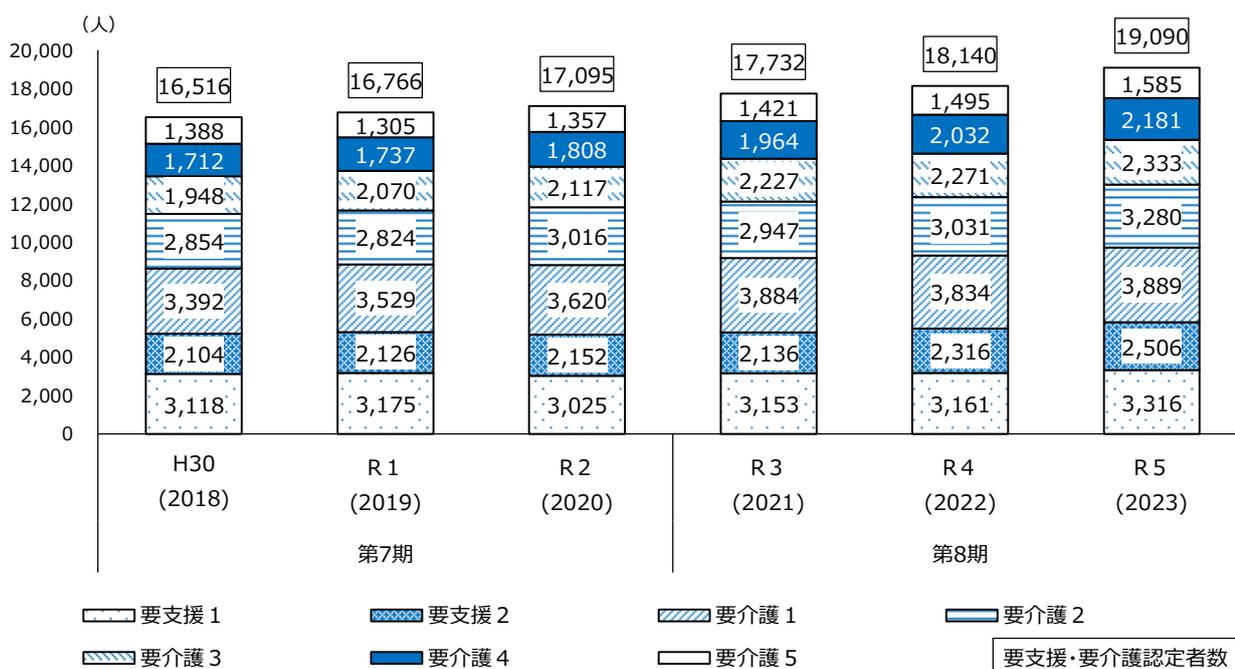
要支援・要介護認定者数は、増加傾向にあり、2023年には19,090人で、2018年より2,574人増加し、2040年には27,296人、2050年には29,247人になると見込んでいます。

要介護度別に推移をみると、各要介護度ともに各年で増減していますが、概ね要介護3以上の人が増加傾向にあります。

【要介護度別 要支援・要介護認定者数の推移】

単位：人

	第7期			第8期		
	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)
要支援・要介護認定者数 (第1号・第2号被保険者)	16,516	16,766	17,095	17,732	18,140	19,090
要支援1	3,118	3,175	3,025	3,153	3,161	3,316
要支援2	2,104	2,126	2,152	2,136	2,316	2,506
要介護1	3,392	3,529	3,620	3,884	3,834	3,889
要介護2	2,854	2,824	3,016	2,947	3,031	3,280
要介護3	1,948	2,070	2,117	2,227	2,271	2,333
要介護4	1,712	1,737	1,808	1,964	2,032	2,181
要介護5	1,388	1,305	1,357	1,421	1,495	1,585

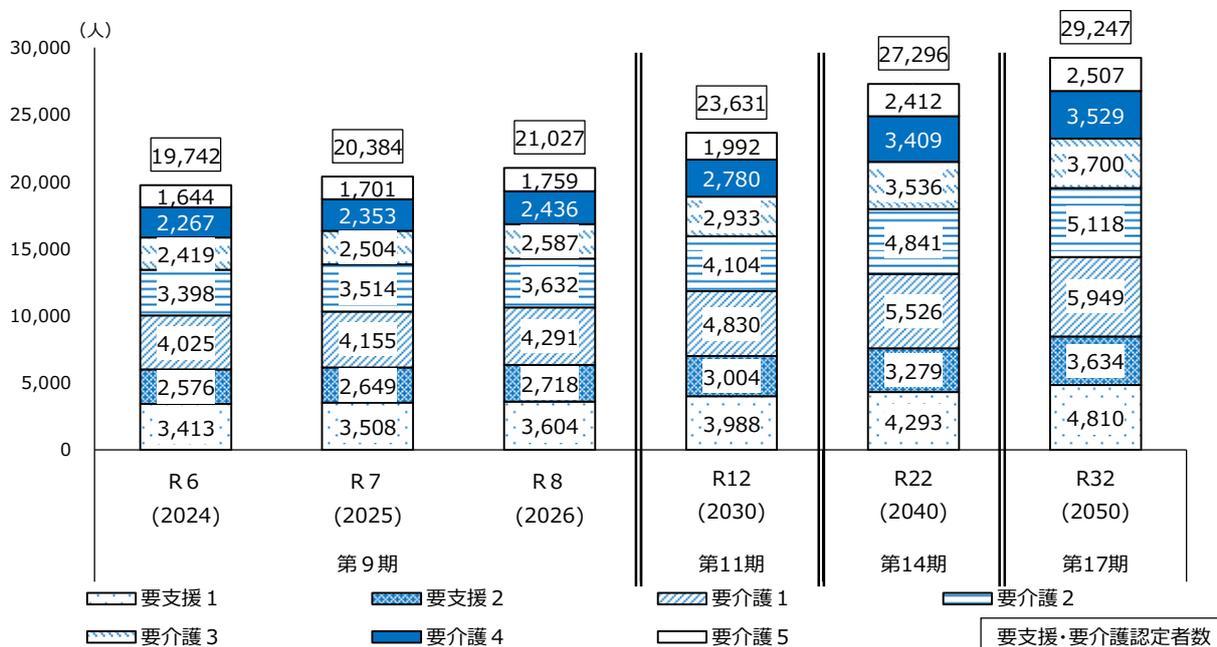


※資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」（各年9月末日現在）

【要介護度別 要支援・要介護認定者数の推計】

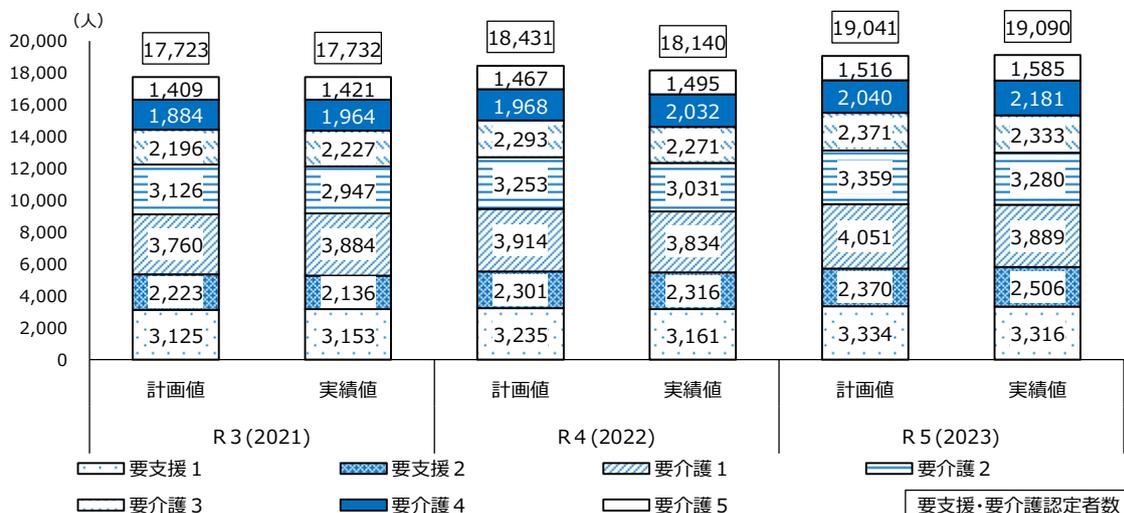
単位：人

	第9期			第11期	第14期	第17期
	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R12 (2030)	R22 (2040)	R32 (2050)
要支援・要介護認定者数 (第1号・第2号被保険者)	19,742	20,384	21,027	23,631	27,296	29,247
要支援1	3,413	3,508	3,604	3,988	4,293	4,810
要支援2	2,576	2,649	2,718	3,004	3,279	3,634
要介護1	4,025	4,155	4,291	4,830	5,526	5,949
要介護2	3,398	3,514	3,632	4,104	4,841	5,118
要介護3	2,419	2,504	2,587	2,933	3,536	3,700
要介護4	2,267	2,353	2,436	2,780	3,409	3,529
要介護5	1,644	1,701	1,759	1,992	2,412	2,507



※地域包括ケア「見える化」システムにより推計。単位は年。

【要介護度別 要支援・要介護認定者数の計画対比】



※資料：実績値は厚生労働省「介護保険状況報告」（各年9月末日現在）

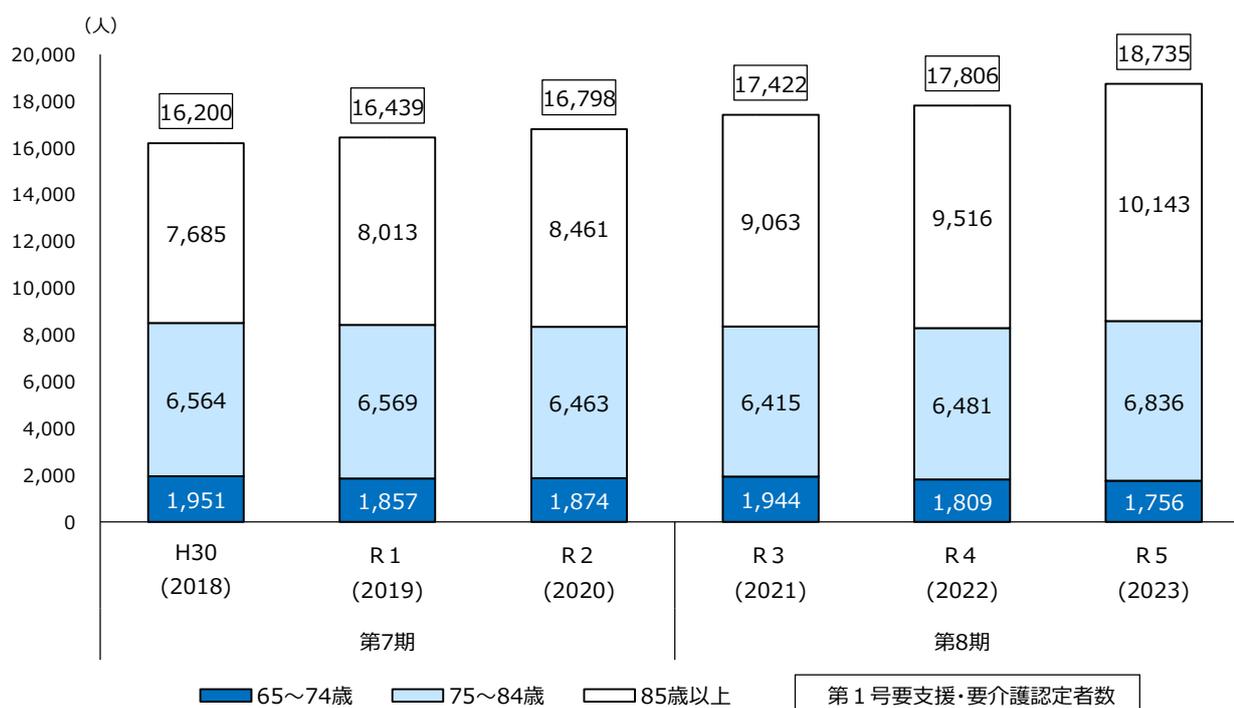
年齢別に要支援・要介護認定者数の推移をみると、65～74歳・75～84歳は各年で増減していますが、85歳以上は年々増加傾向にあります。

2024年以降の推計をみると、2026年までは65～74歳は減少、75～84歳・85歳以上は増加する見込みです。その後は各年代で要支援・要介護認定者は増減しますが、85歳以上の要支援・要介護認定者は2040年まで増加し、その後減少に転じると見込まれます。

【年齢別 要支援・要介護認定者数の推移】

単位：人

	第7期			第8期		
	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)
第1号要支援・要介護認定者数	16,200	16,439	16,798	17,422	17,806	18,735
65～74歳	1,951	1,857	1,874	1,944	1,809	1,756
75～84歳	6,564	6,569	6,463	6,415	6,481	6,836
85歳以上	7,685	8,013	8,461	9,063	9,516	10,143

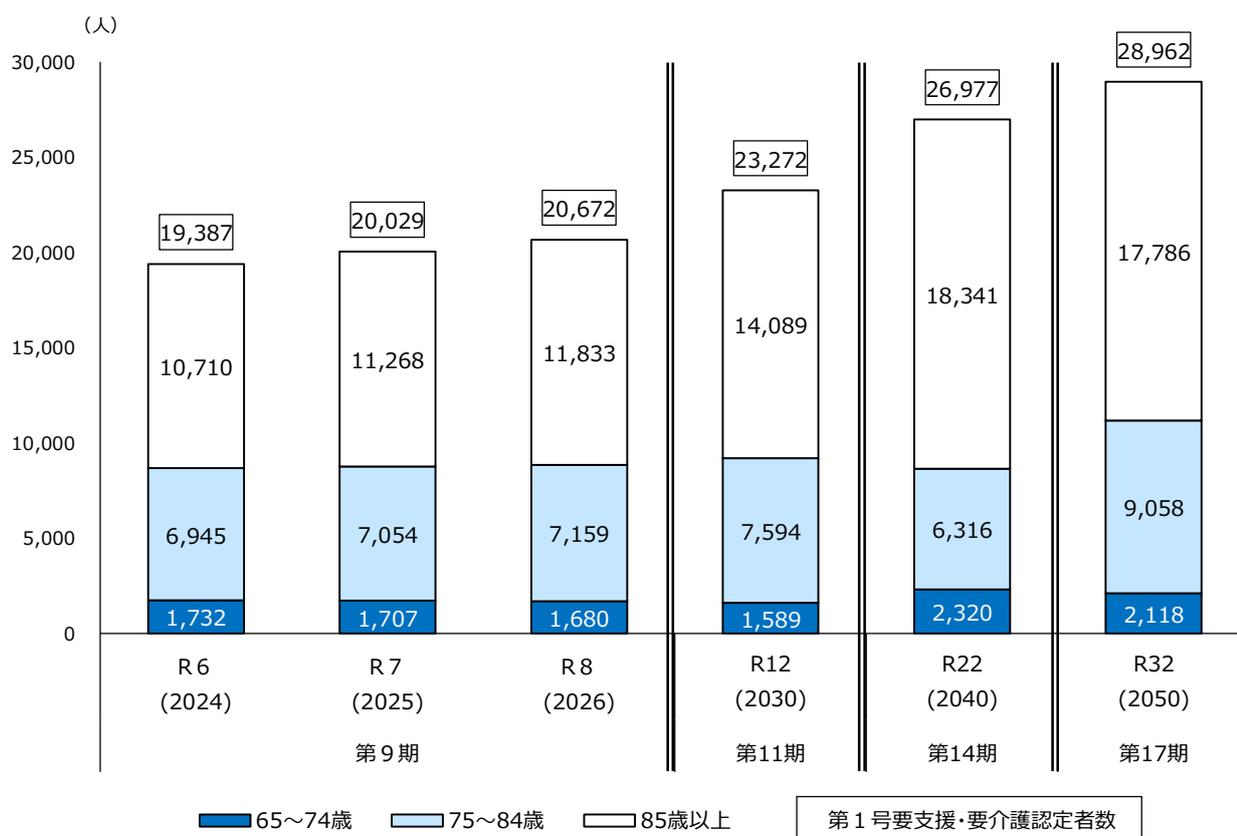


※資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」（各年9月末日現在）

【年齢別 要支援・要介護認定者数の推計】

単位：人

	第9期			第11期	第14期	第17期
	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R12 (2030)	R22 (2040)	R32 (2050)
第1号要支援・要介護認定者数	19,387	20,029	20,672	23,272	26,977	28,962
65～74歳	1,732	1,707	1,680	1,589	2,320	2,118
75～84歳	6,945	7,054	7,159	7,594	6,316	9,058
85歳以上	10,710	11,268	11,833	14,089	18,341	17,786



※地域包括ケア「見える化」システムにより推計。単位は年。

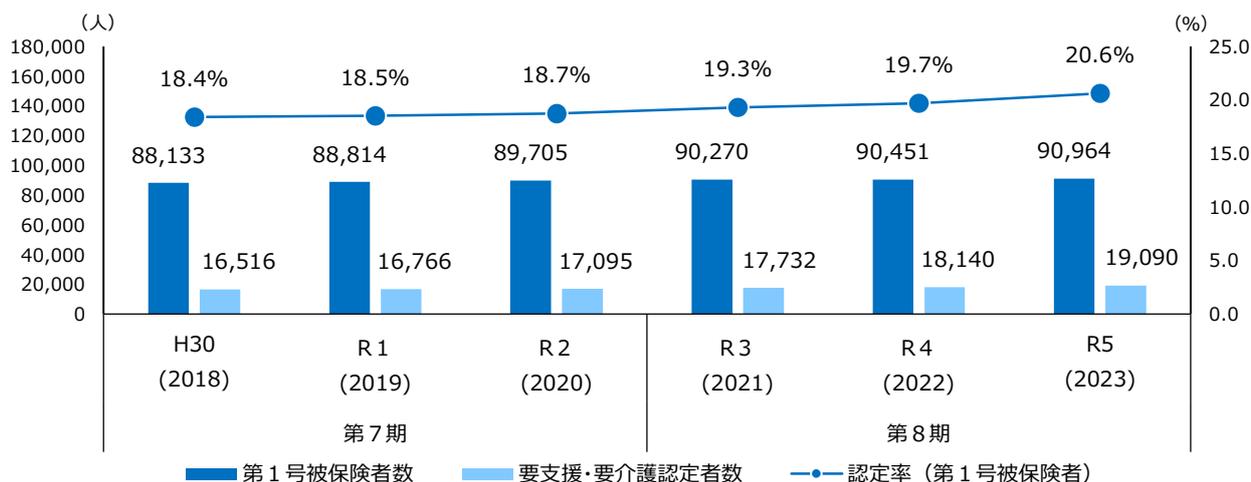
(2) 認定率の推移及び推計

第1号被保険者の認定率は年々増加しており、2024年以降も認定率は年々増加する見込みになっています。

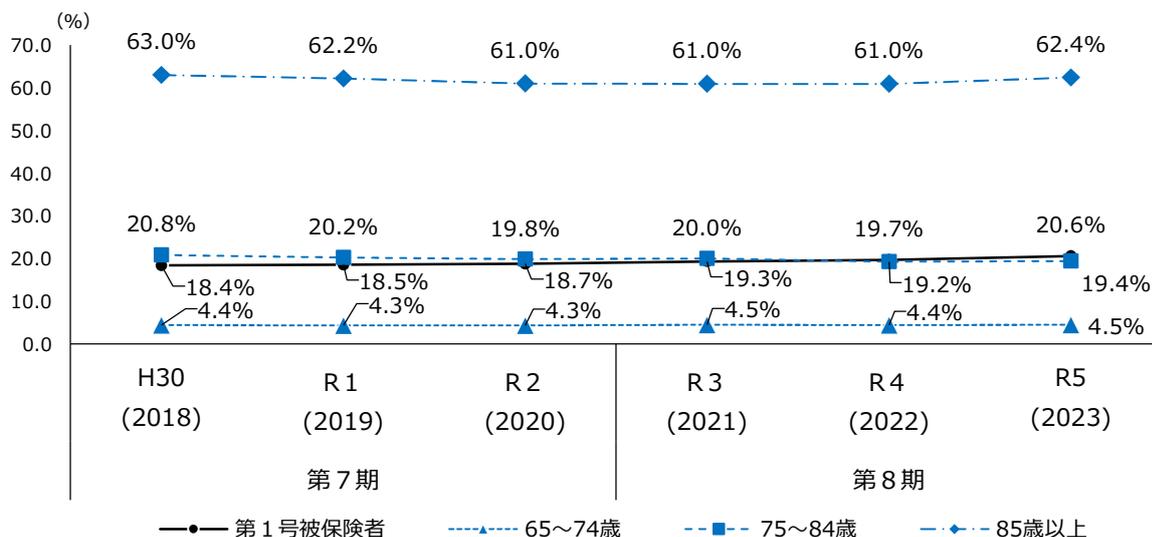
【要介護認定率（第1号被保険者）の推移】

単位：人

	第7期			第8期		
	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)
第1号被保険者数	88,133	88,814	89,705	90,270	90,451	90,964
要支援・要介護認定者数	16,516	16,766	17,095	17,732	18,140	19,090
第1号被保険者	16,200	16,439	16,798	17,422	17,806	18,735
第2号被保険者	316	327	297	310	334	355
認定率（第1号被保険者）	18.4%	18.5%	18.7%	19.3%	19.7%	20.6%



【年齢別 要介護認定率（第1号被保険者）の推移】

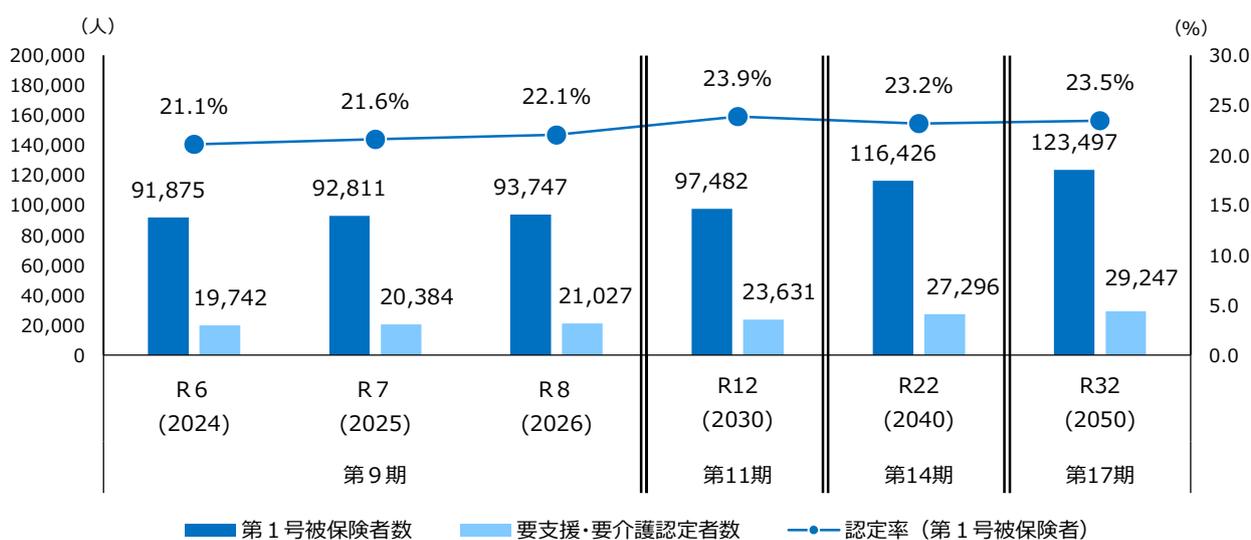


※資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」（各年9月末日現在）

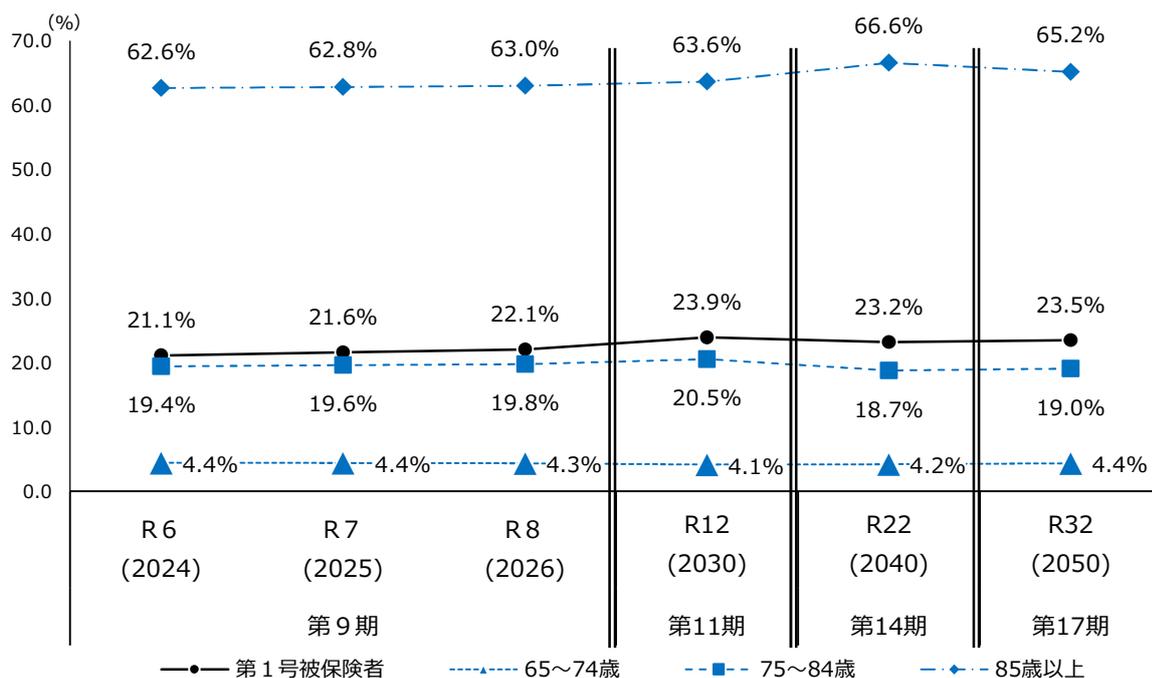
【要介護認定率（第1号被保険者）の推計】

単位：人

	第9期			第11期	第14期	第17期
	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R12 (2030)	R22 (2040)	R32 (2050)
第1号被保険者数	91,875	92,811	93,747	97,482	116,426	123,497
要支援・要介護認定者数	19,742	20,384	21,027	23,631	27,296	29,247
第1号被保険者	19,387	20,029	20,672	23,272	26,977	28,962
第2号被保険者	355	355	355	359	319	285
認定率（第1号被保険者）	21.1%	21.6%	22.1%	23.9%	23.2%	23.5%



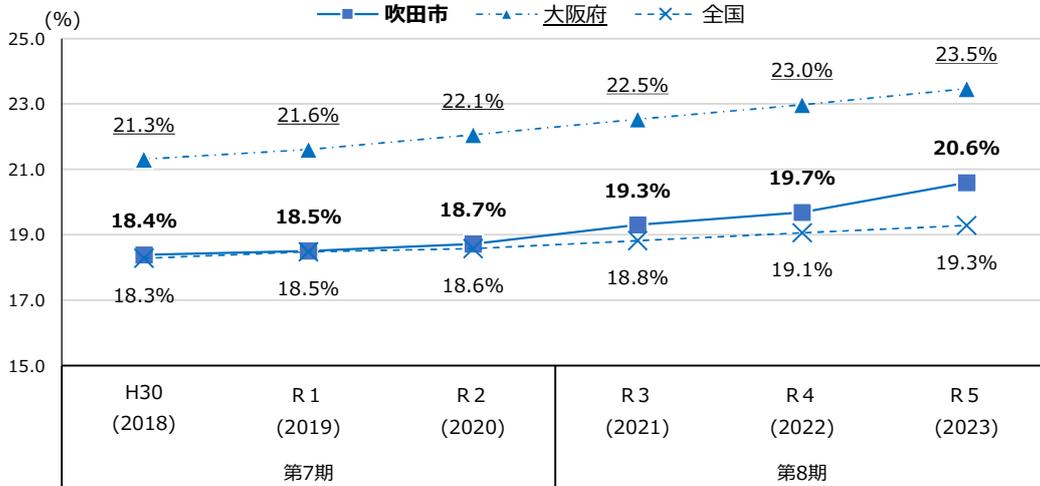
【年齢別 要介護認定率（第1号被保険者）の推計】



※地域包括ケア「見える化」システムにより推計。単位は年。

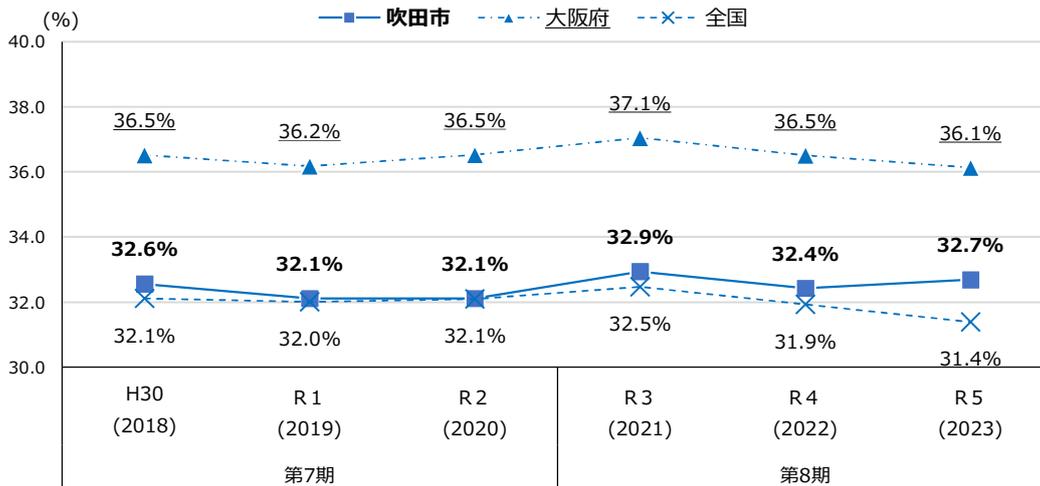
吹田市の認定率（第1号被保険者）を全国、大阪府と比較すると、全国よりは高いものの、大阪府よりも低い水準で推移しており、75歳以上の認定率も同様です。

【吹田市と全国、大阪府の認定率（第1号被保険者）の推移】



※資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」（各年9月末日現在）

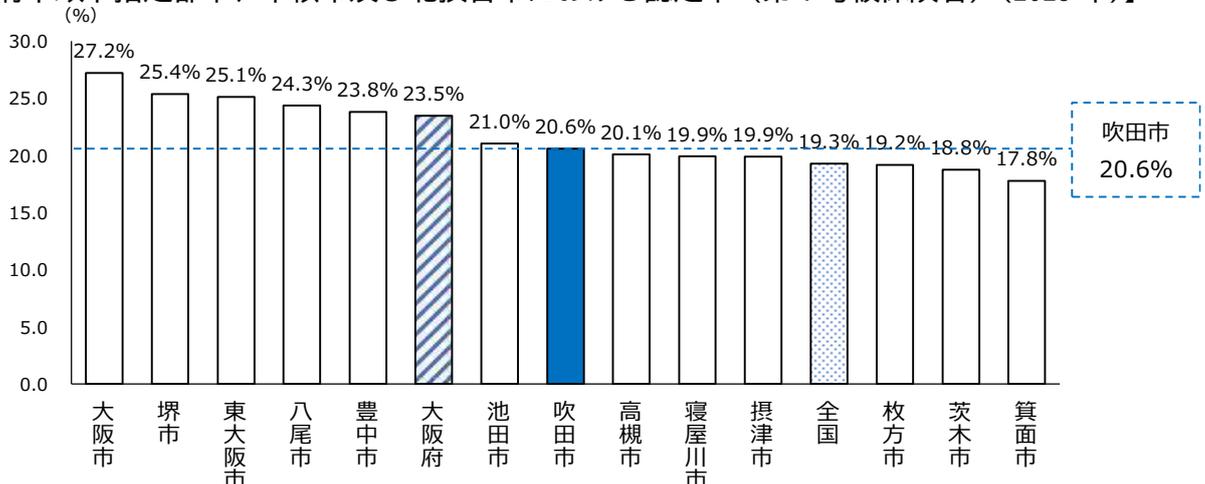
【吹田市と全国、大阪府の認定率（75歳以上）の推移】



※資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」（各年9月末日現在）

大阪府下政令指定都市、中核市及び北摂各市と比べると、中間程度に位置しています。

【大阪府下政令指定都市、中核市及び北摂各市における認定率（第1号被保険者）（2023年）】



※資料：厚生労働省「介護保険状況報告」（2023年9月末日現在）

(3) サービス整備圏域別の認定者の推移及び推計

サービス整備圏域別の認定者の状況をみると、2023年の要支援・要介護認定者は千里ニュータウン・万博・阪大地域が4,817人で最も多く、認定率はJR以南地域が25.8%と最も高い割合となっています。

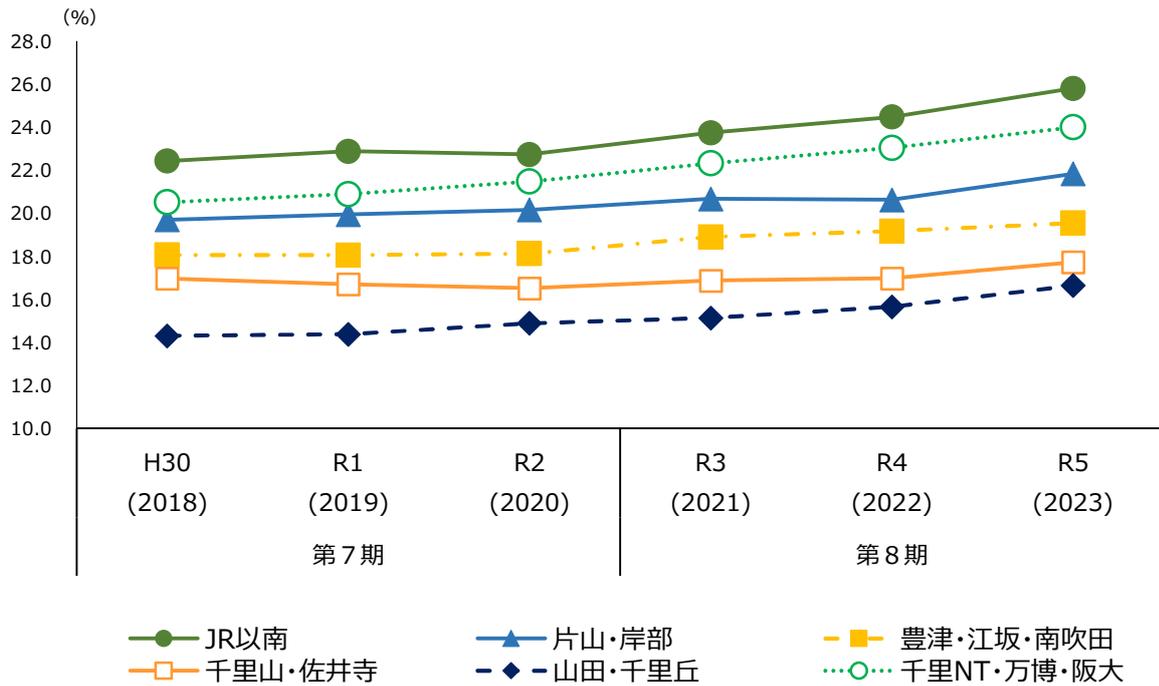
【サービス整備圏域別 要支援・要介護認定者数・認定率の推移（第1号被保険者）】

単位：人

		第7期			第8期		
		H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)
JR以南	第1号被保険者数	10,335	10,253	10,181	10,084	9,973	9,876
	要支援・要介護認定者	2,317	2,345	2,313	2,393	2,440	2,547
	要支援認定者	687	717	666	711	746	777
	要介護認定者	1,630	1,628	1,647	1,682	1,694	1,770
	認定率（第1号被保険者）	22.4%	22.9%	22.7%	23.7%	24.5%	25.8%
片山・岸部	第1号被保険者数	13,354	13,348	13,454	13,457	13,477	13,566
	要支援・要介護認定者	2,629	2,661	2,711	2,780	2,778	2,961
	要支援認定者	803	835	807	821	821	867
	要介護認定者	1,826	1,826	1,904	1,959	1,957	2,094
	認定率（第1号被保険者）	19.7%	19.9%	20.2%	20.7%	20.6%	21.8%
豊津・江坂・南吹田	第1号被保険者数	12,293	12,351	12,483	12,545	12,458	12,586
	要支援・要介護認定者	2,220	2,229	2,261	2,370	2,387	2,459
	要支援認定者	661	667	654	713	717	720
	要介護認定者	1,559	1,562	1,607	1,657	1,670	1,739
	認定率（第1号被保険者）	18.1%	18.0%	18.1%	18.9%	19.2%	19.5%
千里山・佐井寺	第1号被保険者数	13,031	13,271	13,584	13,812	13,915	14,128
	要支援・要介護認定者	2,210	2,215	2,242	2,329	2,361	2,503
	要支援認定者	694	680	640	670	697	756
	要介護認定者	1,516	1,535	1,602	1,659	1,664	1,747
	認定率（第1号被保険者）	17.0%	16.7%	16.5%	16.9%	17.0%	17.7%
山田・千里丘	第1号被保険者数	19,281	19,650	19,996	20,292	20,552	20,731
	要支援・要介護認定者	2,756	2,823	2,975	3,069	3,215	3,448
	要支援認定者	852	853	872	887	924	1,071
	要介護認定者	1,904	1,970	2,103	2,182	2,291	2,377
	認定率（第1号被保険者）	14.3%	14.4%	14.9%	15.1%	15.6%	16.6%
千里NT・万博・阪大	第1号被保険者数	19,839	19,941	20,007	20,080	20,076	20,077
	要支援・要介護認定者	4,068	4,166	4,296	4,481	4,625	4,817
	要支援認定者	1,428	1,470	1,461	1,410	1,478	1,532
	要介護認定者	2,640	2,696	2,835	3,071	3,147	3,285
	認定率（第1号被保険者）	20.5%	20.9%	21.5%	22.3%	23.0%	24.0%

※資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」及び吹田市福祉部高齢福祉室認定データから算出（各年9月末現在）。

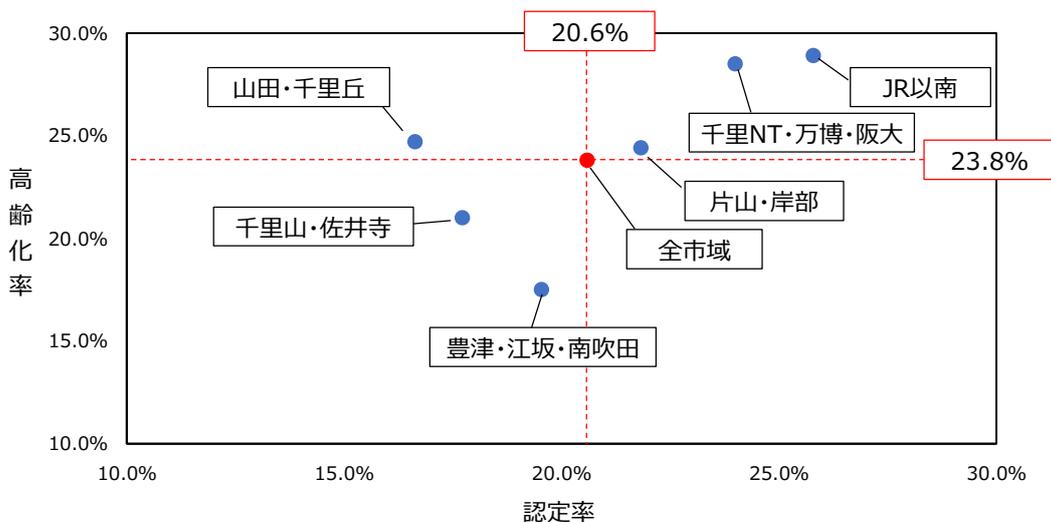
【サービス整備圏域別 要支援・要介護認定率の推移（第1号被保険者）】



※資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」及び吹田市福祉部高齢福祉室認定データから算出（各年9月末現在）

高齢化率と認定率の状況を見ると、千里山・佐井寺地域、豊津・江坂・南吹田地域では、高齢化率、認定率ともに市全体よりも低く、山田・千里丘地域では、高齢化率は全市域より高いものの、認定率は低くなっています。JR以南地域、片山・岸部地域、千里ニュータウン・万博・阪大地域では、高齢化率、認定率ともに全市域よりも高くなっています。

【高齢化率と認定率の状況（2023年）】



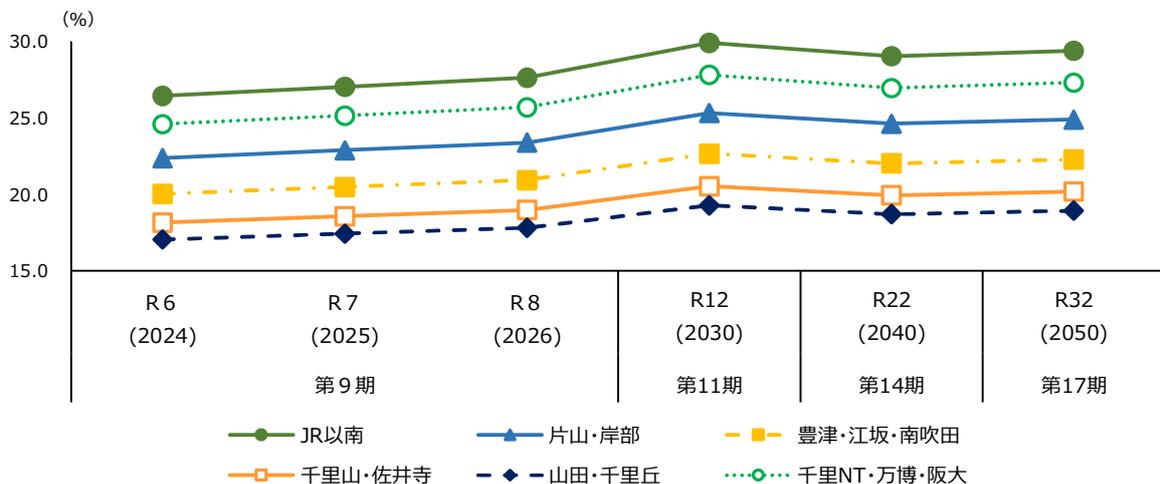
※資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」及び吹田市福祉部高齢福祉室認定データから算出（2023年9月末現在）。

2050年には、千里ニュータウン・万博・阪大地域の認定者が7,439人で最も多く、JR以南地域の認定率が29.4%で最も高い割合です。

【サービス整備圏域別 要支援・要介護認定者数・認定率の推計（第1号被保険者）】

単位：人

		第9期			第11期	第14期	第17期
		R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R12 (2030)	R22 (2040)	R32 (2050)
JR以南	第1号被保険者数	9,975	10,077	10,178	10,584	12,640	13,408
	要支援・要介護認定者	2,636	2,722	2,810	3,164	3,668	3,938
	要支援認定者	800	822	845	936	1,016	1,136
	要介護認定者	1,836	1,900	1,965	2,228	2,652	2,802
	認定率（第1号被保険者）	26.4%	27.0%	27.6%	29.9%	29.0%	29.4%
片山・岸部	第1号被保険者数	13,702	13,841	13,981	14,538	17,363	18,418
	要支援・要介護認定者	3,064	3,166	3,268	3,680	4,271	4,582
	要支援認定者	892	918	943	1,044	1,134	1,267
	要介護認定者	2,172	2,248	2,325	2,636	3,137	3,315
	認定率（第1号被保険者）	22.4%	22.9%	23.4%	25.3%	24.6%	24.9%
豊津・江坂・南吹田	第1号被保険者数	12,712	12,842	12,971	13,488	16,109	17,087
	要支援・要介護認定者	2,545	2,629	2,714	3,056	3,546	3,805
	要支援認定者	741	762	783	867	941	1,052
	要介護認定者	1,804	1,867	1,931	2,189	2,605	2,753
	認定率（第1号被保険者）	20.0%	20.5%	20.9%	22.7%	22.0%	22.3%
千里山・佐井寺	第1号被保険者数	14,269	14,415	14,560	15,140	18,083	19,181
	要支援・要介護認定者	2,590	2,676	2,762	3,109	3,605	3,870
	要支援認定者	778	800	822	910	988	1,105
	要介護認定者	1,812	1,876	1,940	2,199	2,617	2,765
	認定率（第1号被保険者）	18.2%	18.6%	19.0%	20.5%	19.9%	20.2%
山田・千里丘	第1号被保険者数	20,939	21,152	21,365	22,216	26,534	28,145
	要支援・要介護認定者	3,568	3,686	3,805	4,282	4,961	5,328
	要支援認定者	1,102	1,134	1,165	1,290	1,400	1,565
	要介護認定者	2,466	2,552	2,640	2,992	3,561	3,763
	認定率（第1号被保険者）	17.0%	17.4%	17.8%	19.3%	18.7%	18.9%
千里NT・万博・阪大	第1号被保険者数	20,278	20,484	20,692	21,516	25,697	27,258
	要支援・要介護認定者	4,984	5,150	5,313	5,981	6,926	7,439
	要支援認定者	1,577	1,622	1,665	1,845	2,004	2,240
	要介護認定者	3,407	3,528	3,648	4,136	4,922	5,199
	認定率（第1号被保険者）	24.6%	25.1%	25.7%	27.8%	27.0%	27.3%



※資料：地域包括ケア「見える化」システム及び吹田市福祉部高齢福祉室の認定データをもとに推計。単位は年。

4 介護保険サービスの利用状況と見込量

(1) 介護保険サービス受給者数の推移

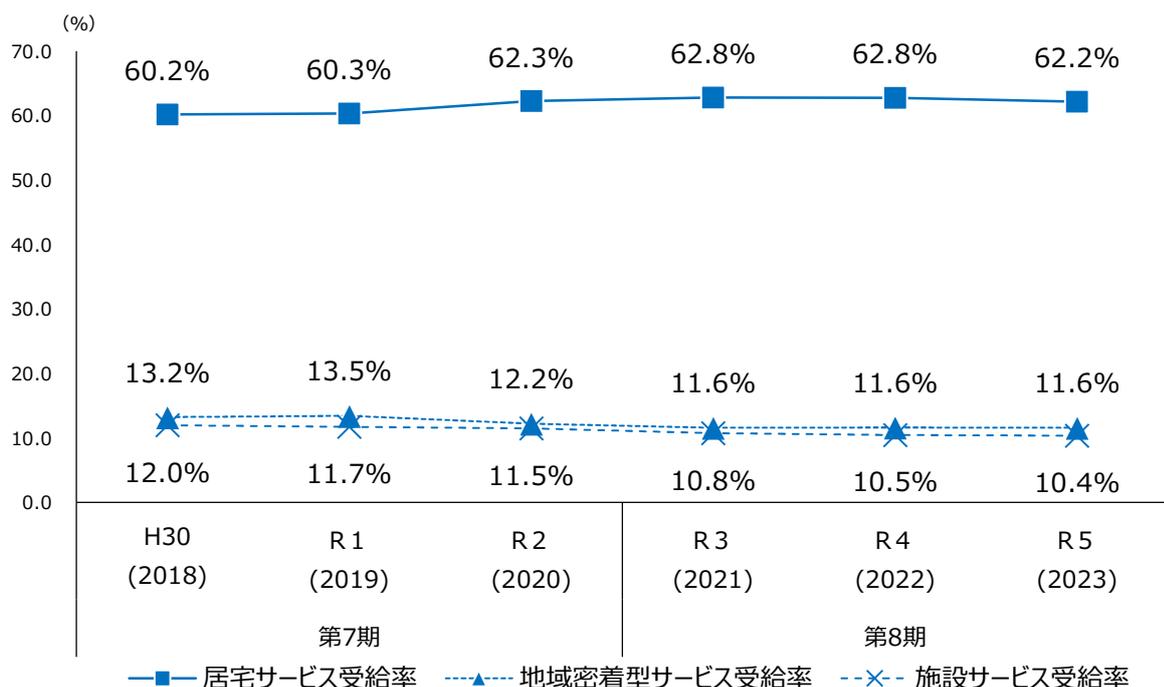
居宅サービス受給者数は年々増加しており、2023年で11,876人となっています。
 地域密着型サービス受給者数は各年で増減しており、2023年で2,217人となっています。
 施設サービス受給者数は2022年まで減少していましたが、2023年で増加に転じ、1,983人となっています。

【介護保険サービス受給者数の推移】

単位：人

	第7期			第8期		
	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)
要支援・要介護認定者数	16,516	16,766	17,095	17,732	18,140	19,090
居宅サービス受給者数	9,942	10,114	10,647	11,142	11,390	11,876
居宅サービス受給率	60.2%	60.3%	62.3%	62.8%	62.8%	62.2%
地域密着型サービス受給者数	2,185	2,256	2,094	2,058	2,112	2,217
地域密着型サービス受給率	13.2%	13.5%	12.2%	11.6%	11.6%	11.6%
施設サービス受給者数	1,979	1,966	1,965	1,908	1,898	1,983
施設サービス受給率	12.0%	11.7%	11.5%	10.8%	10.5%	10.4%

【要支援・要介護認定者に占める介護保険サービス受給率の推移】



※資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」（各年9月末現在）※月報は11月月報

(2) 介護保険サービスの利用実績及び見込

①居宅介護サービス

(ア) 実績

居宅介護サービスの利用状況をみると、訪問介護や訪問看護などの訪問系サービス及び福祉用具貸与は計画値を上回っていますが、通所系サービスや短期入所などの訪問系以外のサービスは計画値を下回っています。

居宅介護支援はほぼ見込どおりとなっています。

【居宅介護サービスの利用実績と計画比】

		R3 (2021)			R4 (2022)		
		計画値 A	実績値 B	計画比 B/A	計画値 A	実績値 B	計画比 B/A
訪問介護	回/年	1,555,890	1,608,457	103.4%	1,624,211	1,755,448	108.1%
訪問入浴介護	回/年	8,177	9,724	118.9%	8,576	9,747	113.7%
訪問看護	回/年	307,772	336,319	109.3%	321,026	360,552	112.3%
訪問リハビリテーション	回/年	32,590	38,213	117.3%	34,102	41,220	120.9%
居宅療養管理指導	人/年	39,684	41,789	105.3%	41,436	44,308	106.9%
通所介護	回/年	303,305	278,117	91.7%	316,484	275,840	87.2%
通所リハビリテーション	回/年	74,389	70,608	94.9%	77,816	74,045	95.2%
短期入所生活介護	日/年	83,682	66,887	79.9%	97,266	67,232	69.1%
短期入所療養介護 (老健)	日/年	13,928	8,482	60.9%	14,737	8,466	57.4%
福祉用具貸与	人/年	64,836	67,619	104.3%	67,680	70,812	104.6%
特定福祉用具購入費	人/年	1,152	1,112	96.5%	1,212	1,080	89.1%
住宅改修費	人/年	912	734	80.5%	972	660	67.9%
特定施設入居者生活 介護	人/年	7,848	7,436	94.8%	8,196	7,364	89.8%
居宅介護支援	人/年	93,060	93,948	101.0%	97,080	96,801	99.7%

※資料：地域包括ケア「見える化」システムに基づく実績値。単位は年度。

(イ) 見込

【居宅介護サービスの利用見込】

		第9期			第14期	第17期
		R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R22 (2040)	R32 (2050)
訪問介護	回/年	1,993,991	2,070,234	2,165,758	2,869,109	3,005,332
訪問入浴介護	回/年	10,277	10,556	11,156	14,801	15,401
訪問看護	回/年	400,045	414,667	432,214	570,803	601,762
訪問リハビリテーション	回/年	44,911	46,578	48,648	63,936	67,518
居宅療養管理指導	人/年	49,644	51,528	53,760	71,052	74,748
通所介護	回/年	305,026	315,754	328,156	432,011	457,679
通所リハビリテーション	回/年	85,490	88,549	91,897	121,355	128,304
短期入所生活介護	日/年	75,769	79,924	83,484	110,182	115,577
短期入所療養介護（老健）	日/年	9,236	9,743	10,080	13,195	13,921
福祉用具貸与	人/年	78,348	81,252	84,552	111,732	117,876
特定福祉用具購入費	人/年	1,260	1,320	1,368	1,800	1,908
住宅改修費	人/年	876	900	960	1,248	1,308
特定施設入居者生活介護	人/年	7,500	7,776	8,016	10,788	11,376
居宅介護支援	人/年	106,272	110,124	114,444	150,744	159,540

※資料：地域包括ケア「見える化」システムにより推計。単位は年度。

②地域密着型サービス

(ア) 実績

地域密着型サービスの利用状況をみると、2021年の小規模多機能型居宅介護以外のサービスは計画値を下回っています。

【地域密着型サービスの利用実績と計画比】

		R3 (2021)			R4 (2022)		
		計画値 A	実績値 B	計画比 B/A	計画値 A	実績値 B	計画比 B/A
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人/年	2,040	925	45.3%	3,060	893	29.2%
夜間対応型訪問介護	人/年	0	0	-	0	0	-
地域密着型通所介護	回/年	170,916	138,392	81.0%	178,435	138,011	77.3%
認知症対応型通所介護	回/年	20,143	15,033	74.6%	21,481	12,395	57.7%
小規模多機能型居宅介護	人/年	1,356	1,393	102.7%	1,716	1,511	88.1%
認知症対応型共同生活介護	人/年	3,228	3,148	97.5%	3,552	3,227	90.9%
地域密着型特定施設入居者生活介護	人/年	0	0	-	0	0	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	人/年	2,088	1,976	94.6%	2,616	2,032	77.7%
看護小規模多機能型居宅介護	人/年	600	323	53.8%	948	330	34.8%

※資料：地域包括ケア「見える化」システムに基づく実績値。単位は年度。

(イ) 見込

【地域密着型サービスの利用見込】

		第9期			第14期	第17期
		R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R22 (2040)	R32 (2050)
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人/年	1,200	2,112	2,160	2,580	2,664
夜間対応型訪問介護	人/年	0	0	0	0	0
地域密着型通所介護	回/年	147,970	153,331	159,043	209,141	221,784
認知症対応型通所介護	回/年	15,223	15,736	16,554	21,838	22,733
小規模多機能型居宅介護	人/年	2,040	2,100	2,184	2,784	2,880
認知症対応型共同生活介護	人/年	4,020	4,236	4,560	6,036	6,264
地域密着型特定施設入居者生活介護	人/年	0	0	0	0	0
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	人/年	3,132	3,480	3,480	4,584	4,752
看護小規模多機能型居宅介護	人/年	576	948	996	1,200	1,224

※資料：地域包括ケア「見える化」システムにより推計。単位は年度。

※夜間対応型訪問介護については利用実績が少なく、定期巡回・随時対応型訪問介護看護等で必要量が確保できることから、サービス見込量は設定しないものとします。

※地域密着型特定施設入居者生活介護については、居宅介護サービスの特定施設入居者生活介護において、すでに必要量が確保されていることから、サービス見込量は設定しないものとします。

(ウ) サービス整備圏域別見込

【サービスごとの整備圏域別見込】

定期巡回・随時対応型 訪問介護看護		第9期			第14期	第17期
		R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R22 (2040)	R32 (2050)
全市	人/年	1,200	2,112	2,160	2,580	2,664
JR以南	人/年	163	287	294	351	362
片山・岸部	人/年	190	334	341	408	421
豊津・江坂・南吹田	人/年	158	277	284	339	350
千里山・佐井寺	人/年	160	282	289	345	356
山田・千里丘	人/年	221	389	398	475	490
千里NT・万博・阪大	人/年	308	543	554	662	685

※資料：地域包括ケア「見える化」システムにより推計。単位は年度。

地域密着型通所介護		第9期			第14期	第17期
		R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R22 (2040)	R32 (2050)
全市	回/年	147,970	153,331	159,043	209,141	221,784
JR以南	回/年	20,116	20,845	21,622	28,432	30,151
片山・岸部	回/年	23,386	24,233	25,136	33,054	35,052
豊津・江坂・南吹田	回/年	19,421	20,125	20,875	27,450	29,110
千里山・佐井寺	回/年	19,769	20,485	21,248	27,941	29,630
山田・千里丘	回/年	27,232	28,219	29,270	38,490	40,817
千里NT・万博・阪大	回/年	38,046	39,424	40,892	53,774	57,024

※資料：地域包括ケア「見える化」システムにより推計。単位は年度。

認知症対応型通所介護		第9期			第14期	第17期
		R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R22 (2040)	R32 (2050)
全市	回/年	15,223	15,736	16,554	21,838	22,733
JR以南	回/年	2,070	2,139	2,250	2,969	3,090
片山・岸部	回/年	2,406	2,487	2,616	3,451	3,593
豊津・江坂・南吹田	回/年	1,998	2,065	2,173	2,866	2,984
千里山・佐井寺	回/年	2,034	2,102	2,212	2,918	3,037
山田・千里丘	回/年	2,802	2,896	3,047	4,019	4,184
千里NT・万博・阪大	回/年	3,913	4,047	4,256	5,615	5,845

※資料：地域包括ケア「見える化」システムにより推計。単位は年度。

小規模多機能型居宅介護		第9期			第14期	第17期
		R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R22 (2040)	R32 (2050)
全市	人/年	2,040	2,100	2,184	2,784	2,880
JR 以南	人/年	277	285	297	378	392
片山・岸部	人/年	322	332	345	440	455
豊津・江坂・南吹田	人/年	268	276	287	365	378
千里山・佐井寺	人/年	273	281	292	372	385
山田・千里丘	人/年	375	386	402	512	530
千里 NT・万博・阪大	人/年	525	540	561	717	740

※資料：地域包括ケア「見える化」システムにより推計。単位は年度。

認知症対応型共同生活介護		第9期			第14期	第17期
		R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R22 (2040)	R32 (2050)
全市	人/年	4,020	4,236	4,560	6,036	6,264
JR 以南	人/年	547	576	620	821	852
片山・岸部	人/年	635	669	721	954	990
豊津・江坂・南吹田	人/年	528	556	599	792	822
千里山・佐井寺	人/年	537	566	609	806	837
山田・千里丘	人/年	740	780	839	1,111	1,153
千里 NT・万博・阪大	人/年	1,033	1,089	1,172	1,552	1,610

※資料：地域包括ケア「見える化」システムにより推計。単位は年度。

地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護		第9期			第14期	第17期
		R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R22 (2040)	R32 (2050)
全市	人/年	3,132	3,480	3,480	4,584	4,752
JR 以南	人/年	426	473	473	623	646
片山・岸部	人/年	495	550	550	724	751
豊津・江坂・南吹田	人/年	411	457	457	602	624
千里山・佐井寺	人/年	418	465	465	612	635
山田・千里丘	人/年	576	640	640	844	875
千里 NT・万博・阪大	人/年	806	895	895	1,179	1,221

※資料：地域包括ケア「見える化」システムにより推計。単位は年度。

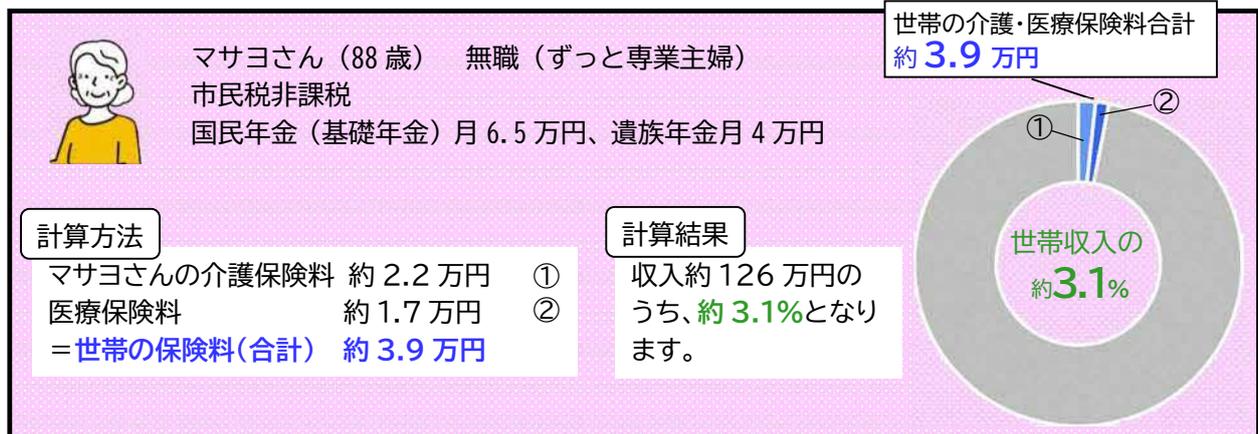
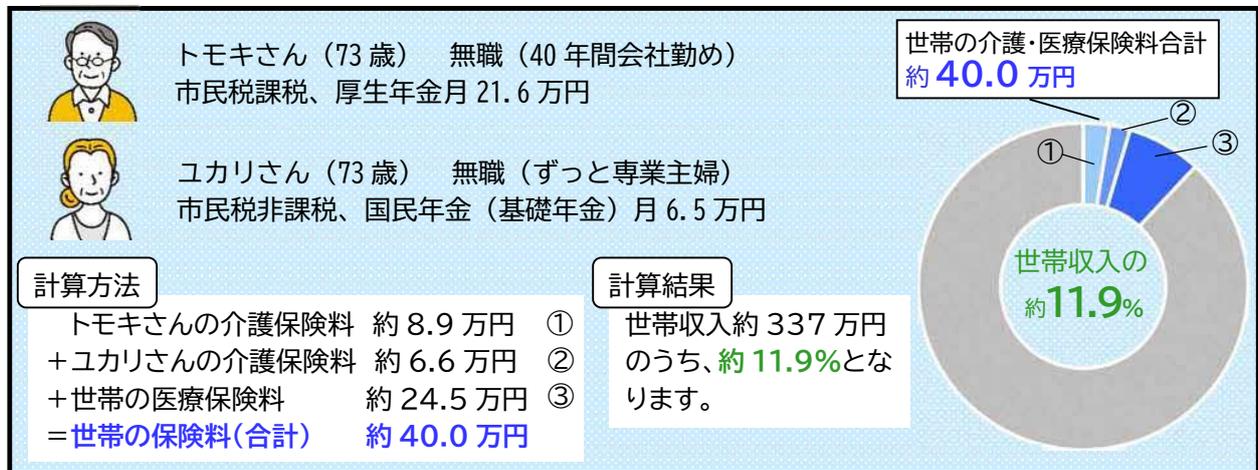
看護小規模多機能型居宅介護		第9期			第14期	第17期
		R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R22 (2040)	R32 (2050)
全市	人/年	576	948	996	1,200	1,224
JR以南	人/年	78	129	135	163	166
片山・岸部	人/年	91	150	157	190	193
豊津・江坂・南吹田	人/年	76	124	131	158	161
千里山・佐井寺	人/年	77	127	133	160	164
山田・千里丘	人/年	106	174	183	221	225
千里NT・万博・阪大	人/年	148	244	257	308	315

※資料：地域包括ケア「見える化」システムにより推計。単位は年度。

コラム 17 保険料はいくらぐらい？

負担が気になる、高齢者の介護や医療の保険料。実際いくらぐらいになるのでしょうか。吹田市在住のご夫婦（2人暮らし）と1人暮らしの人を例に、介護と医療の保険料をシミュレーションしてみました。

（2024年度の基準（案）で試算しています。）



③施設サービス

(ア) 実績

施設サービスの利用状況をみると、各年ともに計画値を下回っており、特に介護医療院が計画値の半分程度となっています。

【施設サービスの利用実績と計画比】

		R3 (2021)			R4 (2022)		
		計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比
		A	B	B/A	A	B	B/A
介護老人福祉施設	人/年	15,108	14,073	93.1%	15,348	14,171	92.3%
介護老人保健施設	人/年	9,120	8,669	95.1%	9,120	8,671	95.1%
介護医療院	人/年	120	69	57.5%	120	53	44.2%
介護療養型医療施設	人/年	0	1	-	0	8	-

※資料：地域包括ケア「見える化」システムに基づく実績値。単位は年度。

(イ) 見込

【施設サービスの利用見込】

		第9期			第14期	第17期
		R6	R7	R8	R22	R32
		(2024)	(2025)	(2026)	(2040)	(2050)
介護老人福祉施設	人/年	14,724	15,000	15,000	22,104	22,908
介護老人保健施設	人/年	9,120	9,120	9,120	13,764	14,424
介護医療院	人/年	120	120	120	156	156

※資料：地域包括ケア「見える化」システムにより推計。単位は年度。

※介護療養型医療施設については、2024年3月末で廃止となりました。

(3) 介護予防サービスの利用実績及び見込

①居宅介護予防サービス

(ア) 実績

居宅介護予防サービスの利用状況をみると、2022年度では介護予防訪問リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーションは計画値を上回っていますが、その他のサービスは計画値を下回っています。

【居宅介護予防サービスの利用実績と計画比】

		R3 (2021)			R4 (2022)		
		計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比
		A	B	B/A	A	B	B/A
介護予防訪問入浴介護	回/年	101	60	59.4%	101	40	39.6%
介護予防訪問看護	回/年	50,856	48,741	95.8%	52,690	52,052	98.8%
介護予防訪問リハビリテーション	回/年	4,471	4,763	106.5%	4,684	6,135	131.0%
介護予防居宅療養管理指導	人/年	3,204	3,114	97.2%	3,312	3,243	97.9%
介護予防通所リハビリテーション	人/年	2,484	2,581	103.9%	2,580	2,651	102.8%
介護予防短期入所生活介護	日/年	677	807	119.2%	745	609	81.7%
介護予防短期入所療養介護 (老健)	日/年	0	35	-	0	23	-
介護予防福祉用具貸与	人/年	20,388	19,522	95.8%	21,108	19,813	93.9%
特定介護予防福祉用具購入費	人/年	396	326	82.3%	420	361	86.0%
介護予防住宅改修	人/年	468	430	91.9%	480	416	86.7%
介護予防特定施設入居者生活介護	人/年	1,056	1,112	105.3%	1,092	996	91.2%
介護予防支援	人/年	25,320	24,557	97.0%	26,196	24,981	95.4%

※資料：地域包括ケア「見える化」システムに基づく実績値

(イ) 見込

【居宅介護予防サービスの利用見込】

		第9期			第14期	第17期
		R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R22 (2040)	R32 (2050)
介護予防訪問入浴介護	回/年	106	106	106	106	106
介護予防訪問看護	回/年	59,762	61,406	63,082	75,731	84,215
介護予防訪問リハビリテーション	回/年	9,533	9,775	10,039	11,954	13,342
介護予防居宅療養管理指導	人/年	4,020	4,140	4,248	5,088	5,676
介護予防通所リハビリテーション	人/年	3,252	3,336	3,432	4,104	4,584
介護予防短期入所生活介護	日/年	1,504	1,504	1,573	1,920	2,082
介護予防短期入所療養介護（老健）	日/年	0	0	0	0	0
介護予防福祉用具貸与	人/年	22,620	23,256	23,880	28,644	31,896
特定介護予防福祉用具購入費	人/年	396	420	420	516	576
介護予防住宅改修	人/年	540	552	564	684	756
介護予防特定施設入居者生活介護	人/年	1,032	1,068	1,092	1,308	1,464
介護予防支援	人/年	28,596	29,400	30,180	36,216	40,320

※資料：地域包括ケア「見える化」システムにより推計。単位は年度。

②地域密着型介護予防サービス

(ア) 実績

地域密着型介護予防サービスの利用状況をみると、介護予防小規模多機能型居宅介護の利用はあったものの、計画値を大きく下回りました。ほかのサービスについては、利用はありませんでした。

【地域密着型介護予防サービスの利用実績と計画比】

		R3 (2021)			R4 (2022)		
		計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比
		A	B	B/A	A	B	B/A
介護予防認知症対応型通所介護	回/年	0	0	-	0	0	-
介護予防小規模多機能型居宅介護	人/年	120	68	56.7%	168	50	29.8%
介護予防認知症対応型共同生活介護	人/年	24	0	0.0%	24	0	0.0%

※資料：地域包括ケア「見える化」システムに基づく実績値。単位は年度。

(イ) 見込

【地域密着型介護予防サービスの利用見込】

		第9期			第14期	第17期
		R6	R7	R8	R22	R32
		(2024)	(2025)	(2026)	(2040)	(2050)
介護予防認知症対応型通所介護	回/年	0	0	0	0	0
介護予防小規模多機能型居宅介護	人/年	72	72	84	96	108
介護予防認知症対応型共同生活介護	人/年	0	0	0	0	0

※資料：地域包括ケア「見える化」システムにより推計。単位は年度。

※介護予防認知症対応型通所介護、介護予防認知症対応型共同生活介護については、給付実績が極めて少ないことから、サービスの見込量は設定しないものとします。

(ウ) サービス整備圏域別見込

【サービスごとの整備圏域別見込】

介護予防小規模多機能型居宅介護		第9期			第14期	第17期
		R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R22 (2040)	R32 (2050)
全市	人/年	72	72	84	96	108
JR以南	人/年	10	10	11	13	15
片山・岸部	人/年	11	11	13	15	17
豊津・江坂・南吹田	人/年	9	9	11	13	14
千里山・佐井寺	人/年	10	10	11	13	14
山田・千里丘	人/年	13	13	15	18	20
千里NT・万博・阪大	人/年	19	19	23	24	28

※資料：地域包括ケア「見える化」システムにより推計。単位は年度。

(4) 地域支援事業費の見込

地域包括ケアシステムの実現に向けて、高齢者の社会参加・介護予防に向けた取組、生活支援体制の整備、在宅生活を支える医療と介護の連携及び認知症の人への支援の仕組み等を一体的に推進しながら、高齢者が要介護状態等となった場合においても、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援するため、市町村において「地域支援事業」を実施しています。

市町村は、政令で定める事業費の上限の範囲内で、介護保険事業計画において地域支援事業の内容、事業費を定めることとされています。

【地域支援事業費の見込】

単位：千円

	第9期			第14期	第17期
	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R22 (2040)	R32 (2050)
地域支援事業費	1,950,933	2,024,589	2,097,923	2,451,151	2,701,302
介護予防・日常生活支援総合事業費	1,280,280	1,328,996	1,377,500	1,633,304	1,831,948
介護予防・生活支援サービス事業	○訪問型サービス ○通所型サービス ○介護予防ケアマネジメント など				
一般介護予防事業	○介護予防普及啓発事業 ○地域介護予防活動支援事業 ○地域リハビリテーション活動支援事業 など				
包括的支援事業 (地域包括支援センターの運営)	540,282	560,920	581,468	655,451	695,259
包括的支援事業 (社会保障充実分)	62,505	64,214	65,916	75,592	82,019
認知症支援の推進	○認知症初期集中支援推進事業 ○認知症地域支援・ケア向上事業				
在宅医療と介護の連携の推進	○在宅医療・介護連携推進事業				
その他の事業	○生活支援体制整備事業 ○地域ケア会議開催事業				
任意事業	67,866	70,458	73,039	86,805	92,076
介護者の支援・認知症支援の推進	○高齢者・介護家族電話相談事業 ○認知症サポーター養成事業 ○徘徊高齢者SOSネットワーク ○認知症地域サポート				
その他の事業	○救急医療情報キット配布事業 ○介護給付費通知事業 ○介護給付費等分析事業 ○介護相談員派遣事業 ○成年後見制度利用支援事業 ○シルバーハウジング生活援助員派遣事業 など				

※千円未満を四捨五入しているため、合計値が合わない場合があります。単位は年度。

(5) 介護予防・日常生活支援総合事業

①高齢者安心・自信サポート事業（介護予防・生活支援サービス事業）

2015年の介護保険法改正により、要支援認定者が利用する介護予防訪問介護（ホームヘルプ）、介護予防通所介護（デイサービス）が、全国一律の保険給付から市独自の事業に移行したものです。

本市では、2017年4月から高齢者安心・自信サポート事業として、従来の介護予防訪問介護・介護予防通所介護と同等サービスである「訪問型サポートサービス」「通所型サポートサービス」のほか、独自に「訪問型短期集中サポートサービス」を実施しています。対象者は、要支援認定者の他、「基本チェックリスト」該当者です。高齢者安心・自信サポート事業の見込量については、利用実績を踏まえ、今後の高齢者人口、基本チェックリスト該当者数及び利用者数の伸びに基づいて、推計をしています。

介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）

吹田市高齢者安心・自信サポート事業 （介護予防・生活支援サービス事業）

高齢者の生活を支えるための地域づくり

対象

要支援1・2の方
基本チェックリスト該当者

受けられるサービス

- ・訪問型サポートサービス
- ・訪問型短期集中サポートサービス
- ・通所型サポートサービス
- ・介護予防ケアマネジメント



吹田市民はつらつ元気大作戦 （一般介護予防事業）

地域のみみなで一緒に取り組む介護予防活動

対象

65歳以上の方

取組内容

- ・介護予防講演会
認知症予防講演会/口腔機能向上講演会
栄養改善講演会/笑いと介護予防
- ・介護予防教室
はつらつ体操教室/お口元気アップ教室
今こそ！栄養教室/脳いきいき教室
- ・ひろばde体操
- ・いきいき百歳体操
- ・自宅de介護予防



【高齢者安心・自信サポート事業 利用者数等の見込】

単位：人

	実績	第9期				第11期	第14期
	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R12 (2030)	R22 (2040)	
要支援1	1,274	1,312	1,349	1,386	1,536	1,656	
要支援2	1,330	1,368	1,408	1,445	1,600	1,753	
基本チェックリスト該当者	243	246	248	251	260	311	

※資料：各年9月分。2024年度以降は、要支援認定者数、第1号被保険者数の見込及び2023年9月の利用状況から推計。

【高齢者安心・自信サポート事業 サービスごとの利用者数等の見込】

		実績	第9期				第11期	第14期
		R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R12 (2030)	R22 (2040)	
訪問型サポートサービス	人/月	1,509	1,551	1,593	1,634	1,800	1,972	
訪問型短期集中サポートサービス	人/月	6	6	6	6	7	8	
通所型サポートサービス	人/月	1,779	1,828	1,878	1,926	2,122	2,325	
通所型入浴サポートサービス	人/月	3	3	3	-	-	-	
介護予防ケアマネジメント	人/月	1,635	1,680	1,726	1,770	1,950	2,136	

※資料：各年9月分。2024年度以降は、利用者数等の見込及び2023年9月の利用状況から推計。

※通所型入浴サポートサービスについては、2025年度中に廃止予定です。

②吹田市民はつらつ元気大作戦（一般介護予防事業）

65歳以上の高齢者を対象に、1人でも多くの方に主体的に介護予防活動に取り組み、健康寿命を延ばしていただけるよう、2017年度から、介護予防事業を再編・拡充しています。

【介護予防普及啓発事業】

	R4（2022）実績	
	開催回数	延べ参加者数
はつらつ体操教室	272回	1,993人
お口元気アップ教室	12回	73人
口腔機能向上講演会	2回	51人
今こそ！栄養教室	8回	64人
栄養改善講演会	2回	69人
脳いきいき教室	3回	643人
認知症予防講演会	3回	143人
笑いと介護予防講演会	1回	89人

【地域介護予防活動支援事業】

◇いきいき百歳体操

筋力向上に効果の高い、おもりを使ったトレーニングです。日常生活で必要とされる動作、それらに必要な筋力とバランス能力を高めます。2022年度は2,231人が参加しました（通いの場での体力測定参加者実人数）。

◇介護予防推進員養成講座

介護予防の考え方や実践方法について、また、地域に介護予防を広めていく活動について、講義や実技、グループ学習を通して学びます。2022年度は4回開催し、延べ44人が参加しました。

◇ひろばde体操

誰もが気軽に体操をする機会づくりとして、身近な公園や商業施設等で行います。2022年度は21か所で実施し、730回開催し、延べ21,630人が参加しました。

5 サービス整備圏域別 地域密着型サービス必要量

(1) 地域密着型サービスのうち施設・居住系サービスに係る必要利用定員総数

年度ごとの必要利用定員総数は、既存施設の利用定員数を含んでいます。なお、サービスの提供がされることを優先するため、必ずしも圏域にこだわらず、全市域での柔軟な整備に努めます。

【認知症対応型共同生活介護の必要利用定員総数】

単位：人

	第9期計画			第9期計画期間 整備定員数
	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	
全市	334	352	379	72
JR以南	60	60	60	27
片山・岸部	45	45	45	0
豊津・江坂・南吹田	72	72	72	0
千里山・佐井寺	34	34	52	18
山田・千里丘	45	45	54	9
千里NT・万博・阪大	78	96	96	18

※単位は年度。

※認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）については、8ユニット（共同生活住居）の整備（第8期計画期間中の選定5ユニットを含む）による72人分の利用定員数の増加を見込んでいます（1ユニットは定員5人～9人）。なお、第9期計画で新たに整備を見込む3ユニットについては、千里山・佐井寺地域で2ユニット分及び山田・千里丘地域で1ユニット分を見込みます。

【地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護の必要利用定員総数】

単位：人

	第9期計画			第9期計画期間 整備定員数
	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	
全市	261	290	290	58
JR以南	29	29	29	29
片山・岸部	0	0	0	0
豊津・江坂・南吹田	58	58	58	0
千里山・佐井寺	58	58	58	0
山田・千里丘	29	29	29	0
千里NT・万博・阪大	87	116	116	29

※単位は年度。

※地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（小規模特別養護老人ホーム）については、2か所の整備（第8期計画期間中の選定2か所）による58人分の利用定員数の増加を見込んでいます。

※地域密着型特定施設入居者生活介護はサービス見込量を設定していないことから、必要利用定員数の設定は行いません。

(2) 地域密着型サービス事業所の必要整備数

第9期計画（2024-2026）における地域密着型サービス事業所の必要整備数を下表のとおりに見込みます。なお、地域密着型サービスの整備にあたっては、サービスの提供がされることを優先するため、必ずしも圏域にこだわらず、全市域での柔軟な整備に努めます。

【地域密着型サービス事業所の必要整備数】

		ア	イ	ウ
		認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）※1	看護小規模多機能型居宅介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護
①	JR以南			
②	片山・岸部			
③	豊津・江坂・南吹田			
④	千里山・佐井寺	1か所		1か所
⑤	山田・千里丘		1か所	
⑥	千里NT・万博・阪大			
必要整備数合計		1か所	1か所	1か所

※1 認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）については、3ユニット（共同生活住居）の整備を見込んでいます。

※地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（小規模特別養護老人ホーム）については、新規整備分（第8期計画選定分）や既存施設等での待機者解消が見込まれるため、新たな整備は見込んでいません。

※夜間対応型訪問介護については、定期巡回・随時対応型訪問介護看護等で必要な供給量を補えることから、新たな整備は見込んでいません。

※小規模多機能型居宅介護及び認知症対応型通所介護については、既存事業所の利用定員数により、必要な供給量を補えることから、新たな整備は見込んでいません。

※地域密着型通所介護の指定については、サービスの利用状況等を踏まえて検討していきます。

6 その他のサービスの必要入所定員総数等

各年度ごとの必要入所定員総数等は、既存施設の定員数を含んでいます。

【介護老人福祉施設の必要入所定員総数】

単位：人

	第9期計画		
	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
必要入所定員総数	1,160	1,160	1,160

※2023年度の必要入所定員総数は1,160人。単位は年度。

【介護老人保健施設の必要入所定員総数】

単位：人

	第9期計画		
	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
必要入所定員総数	818	818	818

※2023年度の必要入所定員総数は818人。単位は年度。

【混合型特定施設入居者生活介護の必要利用定員総数】

単位：人

	第9期計画		
	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
必要利用定員総数	575	575	575

※2023年度の必要利用定員総数は575人。単位は年度。

【軽費老人ホーム（ケアハウス）の定員数】

単位：人

	第9期計画		
	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
定員数	116	116	116

※2023年度の定員数は116人。単位は年度。

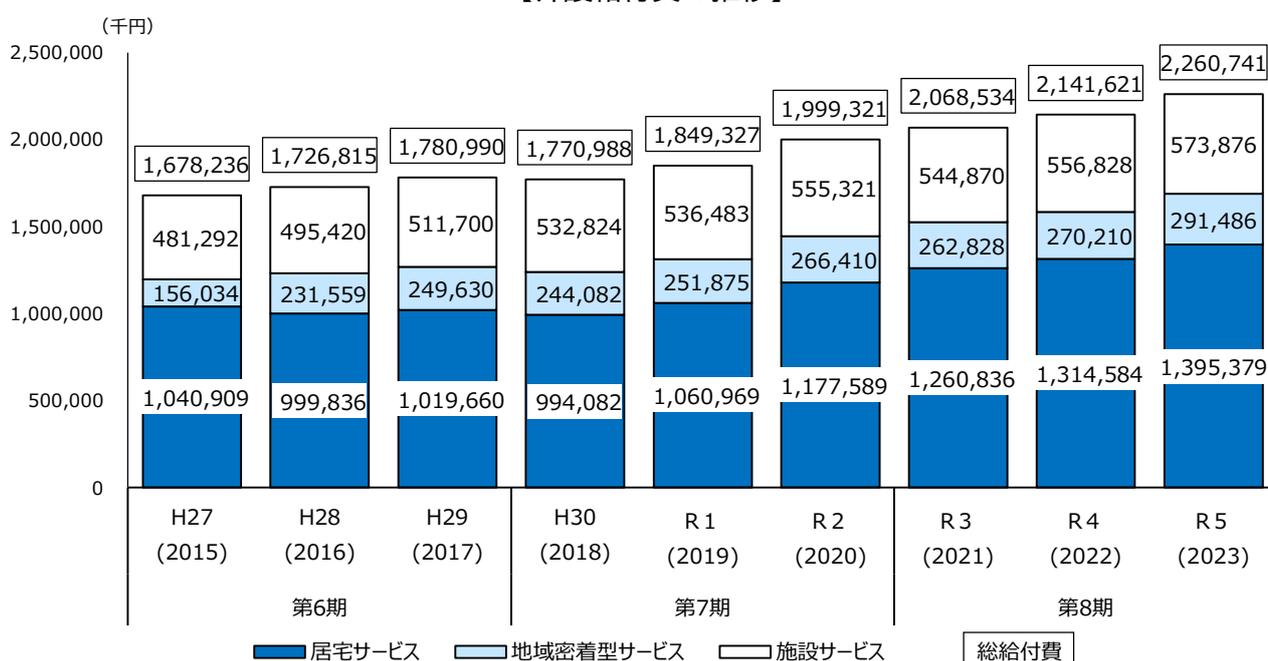
7 介護給付費の見込額

(1) 介護給付費の推移

介護給付費は、2023年9月では2,260,741千円であり、2017年から2018年にかけて減少するものの、増加傾向にあります。

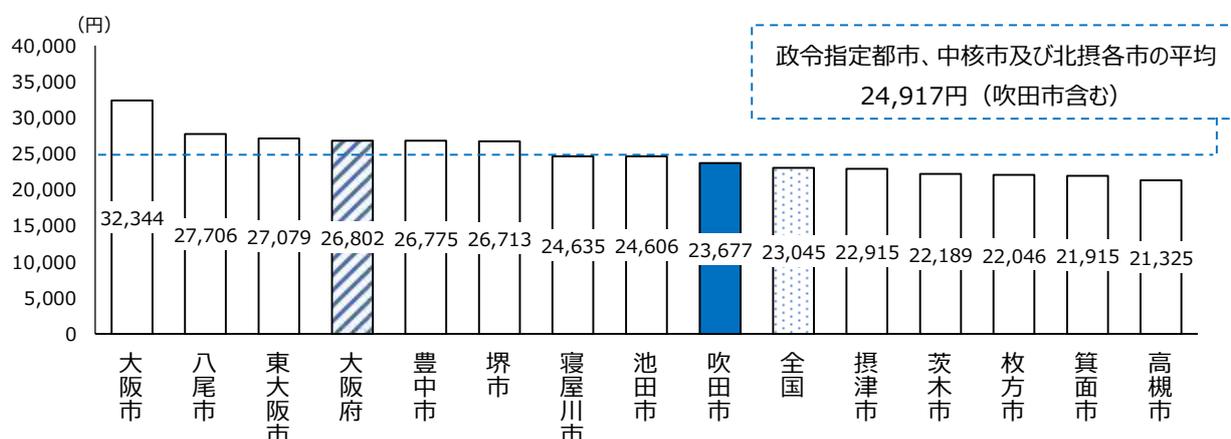
本市を含む政令指定都市、中核市及び北摂各市の第1号被保険者1人当たりの介護給付費をみると、本市は全国より高くなっていますが、大阪府、他市の平均より低い金額となっています。

【介護給付費の推移】



※資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」（各年9月末現在）※月報は11月月報
 ※千円未満を四捨五入しているため、合計値が合わない場合があります。

【政令指定都市、中核市及び北摂各市における第1号被保険者1人当たり給付月額】
 (総給付費 2022年)



※資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」（2022年9月利用実績）

(2) 介護給付費の推計

高齢者人口及び要支援・要介護認定者数の推計並びに介護保険サービスの見込量等に基づき、介護給付費を見込みます。

【介護給付費の推計】

単位：千円

	第9期			第14期	第17期
	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R22 (2040)	R32 (2050)
①標準給付費見込額	30,675,445	31,998,332	32,999,867	44,514,437	46,671,407
総給付費	29,135,965	30,406,519	31,357,902	42,506,558	44,580,457
居宅サービス費	17,736,050	18,422,075	19,185,472	25,300,287	26,678,654
地域密着型サービス費	4,235,734	4,732,481	4,920,467	6,392,336	6,648,505
施設サービス費	7,164,181	7,251,963	7,251,963	10,813,935	11,253,298
特定入所者介護サービス費等 給付額	556,664	575,494	593,648	724,473	754,446
高額介護サービス費等給付額	849,262	878,133	905,832	1,103,297	1,148,943
高額医療合算介護サービス費 等給付額	107,632	111,364	114,829	145,151	151,156
算定対象審査支払手数料	25,922	26,821	27,656	34,958	36,405
②地域支援事業費	1,950,933	2,024,589	2,097,923	2,451,151	2,701,302
介護予防・日常生活支援総合 事業費	1,280,280	1,328,996	1,377,500	1,633,304	1,831,948
包括的支援事業（地域包括 支援センターの運営）及び任意 事業費	608,148	631,378	654,507	742,255	787,335
包括的支援事業（社会保障 充実分）	62,505	64,214	65,916	75,592	82,019
合計（①+②）	32,626,378	34,022,921	35,097,790	46,965,588	49,372,709

※資料：地域包括ケア「見える化」システムにより推計。単位は年度。

※千円未満を四捨五入しているため、合計値が合わない場合があります。

8 第1号被保険者の介護保険料

(1) 介護保険料の算定

第1号被保険者(65歳以上の被保険者)の介護保険料の額は、下記の手順で算定します。

※万円未満を四捨五入して表記

給付費見込額

(2024年度～2026年度)

1,017億4,708万円

(参考：第8期計画 **913億8,526万円**から11.3%増加)

給付費見込額(1,017億4,708万円)の23%	234億183万円
+ 調整交付金相当額 (標準給付費と介護予防・日常生活支援総合事業費見込額の5%)	49億8,302万円
- 調整交付金見込額 (標準給付費と介護予防・日常生活支援総合事業費見込額の約3.7%)	37億2,105万円
+ 市町村特別給付費等(介護保険料減免見込額)	3,059万円
- 介護保険給付費準備基金取崩額	30億円
- 保険者機能強化推進交付金等の交付見込額	1億8,750万円

第1号被保険者(65歳以上の被保険者)負担額

(2024年度～2026年度)

215億689万円

(参考：第8期計画 **194億764万円**から10.8%増加)

第1号被保険者(65歳以上の被保険者)負担額÷予定保険料収納率	217億4,610万円
÷弾力化後所得段階別加入割合補正後被保険者数	

介護保険料(基準額)の算出

年額	75,360円
月額	6,280円

(参考：第8期計画 年額71,760円(月額5,980円)より5.0%増加)

※弾力化後所得段階別加入割合補正後被保険者数とは、第1号被保険者数を各所得段階別の分布状況により補正した人数です。

※本計画での給付費等の伸びによる自然体で推計した結果、2050年度の保険料(基準額)は月額9,600円程度となります。

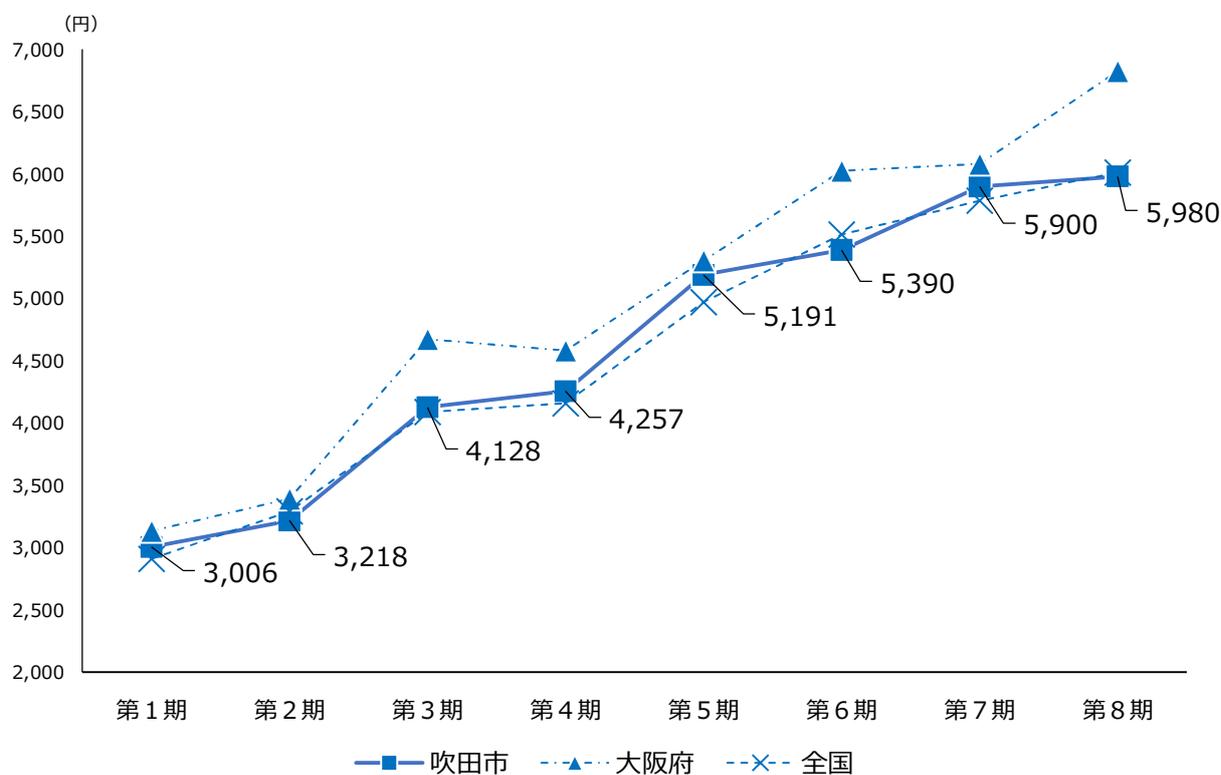
(2) 第1号被保険者の介護保険料の推移

第1号被保険者の介護保険料の基準額は年々高くなっており、第8期（2021-2023）で5,980円です。全国、大阪府と比べると、全国平均より34円、大阪府平均より846円低くなっています。

【吹田市と全国、大阪府の第1号被保険者の介護保険料（基準額）の比較】

単位：円/月

	第1期 H12～H14 (2000～2002)	第2期 H15～H17 (2003～2005)	第3期 H18～H20 (2006～2008)	第4期 H21～H23 (2009～2011)	第5期 H24～H26 (2012～2014)	第6期 H27～H29 (2015～2017)	第7期 H30～R2 (2018～2020)	第8期 R3～R5 (2021～2023)
吹田市	3,006	3,218	4,128	4,257	5,191	5,390	5,900	5,980
大阪府	3,134	3,394	4,675	4,583	5,303	6,025	6,081	6,826
全国	2,911	3,293	4,090	4,160	4,972	5,514	5,784	6,014



※資料：厚生労働省（全国、大阪府は基準額の平均値）

(3) 所得段階別保険料額

所得の低い方に配慮した保険料率及び公平性に配慮したきめ細かな所得段階の設定を行いました。第1段階～第3段階の保険料について、現在の給付費の5割の公費負担とは別枠で公費を投入し、低所得者の保険料の軽減の強化を図っています。

所得段階 (保険料率)	対象者		保険料	
			年額	月額
第1段階 (基準額×0.455) ※1【基準額×0.285】	市民税非課税世帯	(1)生活保護を受給している方 (2)本人が老齢福祉年金を受給している方 (3)本人の課税年金収入額とその他の合計所得金額 ^{※2} の合計が80万円以下の方	34,289円 ※1【21,478円】	2,857円 ※1【1,790円】
第2段階 (基準額×0.65) ※1【基準額×0.45】		本人の課税年金収入額とその他の合計所得金額の合計が120万円以下の方	48,984円 ※1【33,912円】	4,082円 ※1【2,826円】
第3段階 (基準額×0.68) ※1【基準額×0.675】		本人の課税年金収入額とその他の合計所得金額の合計が120万円を超える方	51,245円 ※1【50,868円】	4,270円 ※1【4,239円】
第4段階 (基準額×0.875)	税非課税 本人が市民	本人の課税年金収入額とその他の合計所得金額の合計が80万円以下の方	65,940円	5,495円
第5段階 (基準額)		本人の課税年金収入額とその他の合計所得金額の合計が80万円を超える方	75,360円	6,280円
第6段階 (基準額×1.075)	市民税課税世帯 本人が市民税課税	合計所得金額が60万円未満の方	81,012円	6,751円
第7段階 (基準額×1.1)		合計所得金額が60万円以上100万円未満の方	82,896円	6,908円
第8段階 (基準額×1.125)		合計所得金額が100万円以上120万円未満の方	84,780円	7,065円
第9段階 (基準額×1.175)		合計所得金額が120万円以上160万円未満の方	88,548円	7,379円
第10段階 (基準額×1.3)		合計所得金額が160万円以上210万円未満の方	97,968円	8,164円
第11段階 (基準額×1.57)		合計所得金額が210万円以上260万円未満の方	118,315円	9,860円
第12段階 (基準額×1.6)		合計所得金額が260万円以上320万円未満の方	120,576円	10,048円
第13段階 (基準額×1.85)		合計所得金額が320万円以上420万円未満の方	139,416円	11,618円
第14段階 (基準額×2.1)		合計所得金額が420万円以上520万円未満の方	158,256円	13,188円
第15段階 (基準額×2.3)		合計所得金額が520万円以上620万円未満の方	173,328円	14,444円
第16段階 (基準額×2.5)		合計所得金額が620万円以上720万円未満の方	188,400円	15,700円
第17段階 (基準額×2.7)		合計所得金額が720万円以上1,000万円未満の方	203,472円	16,956円
第18段階 (基準額×2.9)		合計所得金額が1,000万円以上1,500万円未満の方	218,544円	18,212円
第19段階 (基準額×3.2)		合計所得金額が1,500万円以上2,500万円未満の方	241,152円	20,096円
第20段階 (基準額×3.5)	合計所得金額が2,500万円以上	263,760円	21,980円	

※1 国より示された低所得者の第1号被保険者の軽減強化を実施後の保険料率と金額です。第1号被保険者の実負担額を【】内に示しています。

※2 介護保険料の段階決定に使用する合計所得金額は、税法上の合計所得金額と異なります。